

武蔵野陽和会病院広報部 2019年1月21日
むさしの陽和会だより 58号目次

病院と災害

病院長 長倉和彦

昨年もまた、大きな災害が日本を襲いました。武蔵野市民に支えられている一病院として、責任を持って日頃から災害発生時に向けた体制作りと施設の整備・管理を徹底したいと思います。



新しい結石破碎装置 ドルニエ Delta III を導入

当院では日本国内でいち早く体外衝撃波結石破碎治療 (ESWL) を開始。放射線照射時間の大幅な短縮が可能となりました。この度、最新機種である Delta III を日本で最初に導入しました。



部門紹介 ～ 臨床工学科 ～



言語臨床工学技士が誕生した背景には、高度化する医療技術があります。近年の医学の進歩は、医療機器・技術の発展なければ成立しておりません。更にその発展は、今後も速度を緩めることなく続くものと思われま

疲れた胃にやさしい食事

日ごろ、健康を気にして「糖質ゼロ」や「カロリーオフ」などと表示された商品を利用されたことはありますか？ これらの表示は食品表示法により具体的な表示ルールが定められたものです。



行事食の紹介 & 武蔵野市医療連携訓練室

昨年10月28日(日)に、平成30年度武蔵野市医療連携訓練が開催されました。天気が心配されましたが、当日は雲一つない快晴に恵まれ、久し振りにエアータントも広げることができ、スムーズに訓練を進めることができました。



義歯と認知症と運動機能の変化

愛知県知多半島の65歳以上の住民を対象に、歯の数と認知症の関係について4年間追跡調査をした結果、歯の本数が19本以下の人は20本以上に比べ、1.85倍も認知症の発症リスクが高かったと言われています。



在宅でのリハビリシリーズ第17回『片麻痺の方の、歯磨きについて』



片麻痺の方にとっては細かく歯ブラシを動かすことが難しくなっていたり、口の中の感覚が低下していたりすると、歯磨き後も食べかすが残りやすくなります。今回は、歯磨きの用具やポイントについてお話しします。